

3 Years Later

3年後のわたし

穴吹カレッジを卒業してから
3年目になる卒業生の活躍を
お届けします。



Graduate 株式会社リーガロイヤルホテル広島

調理師 穴吹調理製菓専門学校【福山】
高度調理学科 平成22年卒業

藤原 誠 (神辺高校出身)
Makoto Fujiwara

広島県トップクラスの「シャンボール」。
いつかはそこで腕を振るいたい。

兄の後ろ姿を見て料理の道へ。



小学生のときから両親が共働きで、帰ってくるのが遅く、兄が料理を作ってくれていました。台所に立つ兄の後ろ姿を見て、「料理のできる男ってかっこいい!!僕も料理人になりたい!!」と思い、この仕事をめざしました。知識や技術など、基礎をしっかりと学びたかったことと、調理師免許を取得したかったので穴吹カレッジに入学。学校で本格的に学び出すと料理の奥の深さを知り、ますます料理が好きになってきました。



入社後から変わらず宴会場の担当で、その中でも僕は肉や魚、スープといった温かい料理を作る調理場にいます。入社するまではテレビなどの影響もあり、厳しく恐い人ばかりというイメージだったのですが、シェフも先輩方もフレンドリーで、一から丁寧に教えていただきました。そのおかげで少しずつですが出来ることも増えていて、楽しく仕事ができています。

今の調理場では何百人という料理を一気に作らなくてはいけないため、忙しくなってくると



料理も人も温かい調理場。

すぐには余裕がなくなってしまいます。そんなとき先輩方がテキパキと段取りよく仕事を進めているのを見ると、早く先輩方のように仕事ができるようになりたいといつも思います。

いつの日か…のために今は料理の腕を磨きたい。

当ホテルでは調理場が変わったり、レストランへの異動もあり、さまざまな場所で料理の経験ができます。の中でも33階にある「レストラン シャンボール」は料理人の憧れ。いつかは僕もそんなトップクラスのレストランで腕を振るいたい。そのため、今は一人で料理出しができるよう、先輩方が焼いた肉や魚の焼き具合を確かめたり、ソースの味や濃度をみたりしながら、腕を磨いていくことをがんばっています。



学生時代の藤原さん
すぐに緊張するタイプで、学生時代に行ったレストランサービスの実習でも、オーダーをうまく伝えれずに大変だったことが…。

3 Years Later



3年後の藤原さん
ワゴンマンとして宴会場に出る機会も増え、お客様とも緊張せずに笑顔で会話ができるようになります。性格も明るくなったと言われます。



生田先生からのコメント

学生時代の藤原君は、真面目・のんびり・マイペースで直率な性格。友達付き合いがうまく、悩み相談の相手になっていたと思います。よそ見せず「我が道を行く」が彼の良さであり原動力。職場の和み役となるよう頑んでください。

anabuki college group

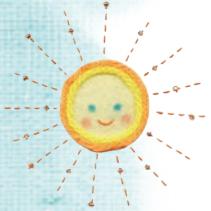
ANBiki道

Special Edition 「おぎやっと21」にボランティアで参加

vol.3
2013

学生たちの輝く
生き顔をお届け!

発行:穴吹カレッジグループ
〒760-0020 香川県高松市錦町1-22-23
TEL:(087)823-2266 URL http://www.anabuki.ac.jp/



Volunteer Activities



2013年5月3日（金）4日（土）の2日間、アスティとくしまにて次世代育成支援イベント「おぎやっと21」が開催されました。穴吹福祉医療カレッジのこども・社会福祉学科はこのイベントに毎年ボランティアとして参加しています。今年で7回目の参加となり、ステージで劇の発表を行いました。



穴吹カレッジ18校では、さまざまなボランティア活動を行っています

学校理念のひとつである「地域社会に貢献する」ため、そしてその精神を養うため、学生たちも一生懸命取り組んでいます。

こどもたちを笑顔にしたい。
その想いを胸に
クラス全員でボランティアに

3月から準備を開始。すべては
こどもたちの笑顔のために。

「おぎやっと21」はこども・社会福祉学科にとって的一大イベント。1年生から3年生まで一致団結して準備を進めました。道具・小道具・衣装・背景にいたるまで、全て学生による手作りです。台本の読み合わせから始まり、細かな振り付けなども全て学生たちがみんなで考え、練り上げます。反省会を繰り返し、みんなが意見を出し合いながら進めていきました。

学校の特長を活かした参加型体験コーナーが人気。

開会式は県内の保育・福祉系学科の学生ボランティア代表が舞台に上がり、宣誓を行います。その後、オープニングダンスをこどもたちといっしょに踊り、いよいよ開幕です。

ステージでの今年の演劇題目は「不思議の国のアリス」。頑張った成果をこどもたちの前で披露する時です。たくさんのかどもたちが集まる中、自らも樂しく演じることができました。



不思議の国のアリスは登場人物が個性的で、主人公のアリスが不思議の国に迷い込む物語。こどもたちもアリスが無事に元の世界にのぼり」を製作。また、普段関わることのない保護者の方と話しをすることもでき、貴重な体験ができました。

帰れるのか、ドキドキしながら、元気で楽しい冒険の旅を、笑顔いっぱいでした。

製作ブースでも学生たちは大活躍です。こどもたちと一緒に話しゃしながら「紙四はく王」と「こい

次世代育成支援イベント「おぎやつと21」とは

妊婦、0歳児～未就学児とその家族を対象とした参加型子育て支援イベントで、徳島新聞社や徳島県、徳島県内の学校、医師会、ボランティア団体など、産官学民が一休となり実施。子どもの目線を第一に考え、「家族で楽しむながらの子育て」を体感できるイベント。

お年寄りに、
美と健康と笑顔を

毎年、老人福祉施設から利用者さまをお招きし、ボランティアとして施術の機会を設けています。長い間、美容から遠ざかっていた方が、メイク等をしてもらうことで気持ちが若返り、笑顔になれるひと時を過ごしていただくことを目的に実施しています。



動物と触れ合い、
癒しを提供

癒しや自立心を芽生えさせる効果があると言われているアニマルセラピーを福山市内の幼稚園や保育園、老人福祉施設などで定期的に実施。ペットを飼っている家庭も多いため、クイズなどで動物のことを使ってもらうための活動も行っています。



地域貢献のため 美化活動を実施

日ごろからお世話になっている地域に少しでも貢献できるよう美化活動に取り組んでいます。2月の「アダプトフォーラムinひろしま青少年活動コンテスト」では発表した本校の取り組み「外掃除」の活動内容が紹介されました。



穴吹コンピュータカレッジ[高松]

応用情報技術者試験に合格

応用情報技術者試験【国家資格】の合格発表がありました。

応用情報技術者試験は、基本情報技術者試験の1ランク上の資格にあたり、一般社会人では、キャリアを積んだプログラマやシステムエンジニアの方が多く受験する資格となっています。

今回の試験では全国平均合格率19.2%のところ、本校から3名が合格。香川県内専門学校生での合格者は本校生だけとなっています。

合格者のみなさんおめでとうございました。



穴吹ビジネスカレッジ[高松]

税理士系、公務員系学科が勉強合宿に行ってきました!

高松市国分寺町にある香川県青年センターで2泊3日の勉強合宿を行ってきました。税理士系学科は8月に行われる「簿記論」「財務諸表論」「法人税法」の試験に向けて、公務員系学科は9月から本格的に始まる公務員一次試験に向けて、3日間で約30時間にも及ぶ学習時間を確保し、クラス全員で励まし合いながら合宿をやり遂げました。

同じ目標を持つ仲間同士刺激し合い最後まで粘り強く取り組み、夢を実現させてください。



穴吹デザインカレッジ[高松]

さかいで大橋まつりポスター デザインに学生作品が採用

グラフィックデザイン学科2年藤澤知佳さん(香川中央高校卒業)の作品が、第48回さかいで大橋まつりポスターデザイン募集において優秀賞を受賞し、作品が採用。坂出市役所にて表彰式がおこなわれ、坂出まつり協賛会長の綾市長から表彰状と記念品を授与されました。

藤澤さんの作品は、ポスターやプログラムの表紙となってさかいで大橋まつり開催までの期間、坂出市内を彩ってくれます。



穴吹ビューティカレッジ[高松]

全日本理容美容学校対抗 ネイル選手権『準優勝!!』

インテックス大阪にて『全日本理容美容学校対抗ネイル選手権』が開催され、ビューティコーディネーター学科2年生と国際エステティック学科2年生の代表選手8名が出場。代表メンバー全員が緊張しながら精一杯力を出し切り、たくさんの専門学校生が参加する中、穴吹ビューティカレッジは見事、準優勝を勝ち取りました。個人では6名の学生がファイナル審査を通過。学生のみなさん、準優勝おめでとうございます。



穴吹工科カレッジ[高松]

企業見学に行ってきました

水島製作所では、自動車の生産状況の説明のあと、生産ラインを見学し、自動車がどのように作られているか知ることができました。

ホンダ四輪販売四国 春日店では、ホンダ四輪販売四国の概要説明、自動車販売・整備の仕事内容について詳しく知ることができました。

また、作業場では車検ラインを使い車検時の検査ラインの使い方を車両を使って説明をして頂きました。

就職活動が始まる前に、希望する職種がどんな仕事をしているのかを理解できた見学でした。



穴吹リハビリテーションカレッジ[高松]

作業療法学科2年生の授業風景

作業療法学科の科目で『基礎作業学実習』とよばれるものがあります。色々なアクティビティを医学目線で分析して、どんな能力や体の機能が必要なのかを考え、対象者に治療に役立てる勉強をしています。今回はレクリエーションについて学び、体験しました。

レクリエーションは『結婚してくださいゲーム』と『人間知恵の輪』という2つのゲームを行いました。

傍から見たらただ遊んでいるように見えるかもしれません、その中にもしっかりと治療の目的を含んでいるのが作業療法でもあります。



穴吹パーティシエ福祉カレッジ[高松]

菓子工房ルーヴの安井先生と北川先生の授業がありました

メニューはベリー系のムースや炭酸の入ったゼリーを組み立てた『ヴェリーヌルージュ』、パイ生地とアメリカンチェリーを使った『チーリーバイ』、ブリオッシュ生地にクリーム、マンゴーやバナナを載せて焼き上げた『タルトトロピック』の3品。

菓子工房ルーヴといえば香川県のみならず、全国的にも有名な菓子店。先生方は作り方だけでなく、就職のお話等もしてくださり、学生たちも真剣に耳を傾けていました。



穴吹動物看護カレッジ[高松]

鳥取大学で高度動物診療実習の実施

動物医療センターは、総合病院のように内科・外科・神経科などに区分けされており、CTやMRIなど高度医療機器を揃えた高度二次診療を中心とした動物病院です。動物医療について学んでいる学生でも、初めて見たり体験する貴重な研修です。

一週間で施設内の設備の説明を受けたり、手術室や処置室の見学、検査実習などの特別カリキュラムを受け、最終日には修了試験を受験。大学生との素敵な交流もあったようで、楽しい1週間でした。



穴吹医療大学校[高松]

看護学科が無菌操作の演習を行いました

無菌操作とは、患者の体内に病原微生物が侵入するのを防ぐために、滅菌された機器・衛生材料の滅菌状態を保ちながら取り扱うことです。物品の滅菌有効期限を確認し、汚染・破損などにより滅菌状態が破られていないか確認します。

撮子(医療用ピンセット)を使い、ガーゼや綿球を汚染しないように取り扱います。細かい作業もあるため慎重に行わなくてはいけません。病院ではこういった作業が多いため、これからもしっかりと練習していきます。



穴吹デザインビューティカレッジ[徳島]

施設見学とテーブルマナー講習を受けてきました

ブライダル・ホテル学科1年生が、西洋料理の勉強の一環として、テーブルマナー講習を受けてきました。会場は、ルネッサンスリゾートナット。素晴らしい施設と心のこもったおもてなしで高い評価を得ている一流ホテルです。

お料理やマナーの知識は、将来仕事をする際に必要不可欠です。また、施設見学や、ホテルスタッフの皆さんのお話を聞いたり、接客やサービスの様子を見ることは教室ではできない貴重な体験となりました。



穴吹福祉医療カレッジ[徳島]

3歳児健康診査の見学に行ってきました

歯科衛生士学科3年生が藍住町保健センターへ3歳児健診の見学に行ってきました。3歳児での歯みがきは、自分の歯を自分で磨くことにより自立心を育てるのに役立つとともに、子どもが磨いた後のうちの方の仕上げ磨きも重要になります。

また、「歯のお話」の時間では、学生たちが集団指導させていただきました。学生たちは保護者の方がどのようなことが気になっているかを知ることもでき、知識を深める貴重な体験になりました。



穴吹情報公務員カレッジ[徳島]

株式会社ユークス様による『ゲーム作品講評会』を実施

ユークス様は、プロレスゲームを中心に国内だけでなく、海外展開もされている大阪に本社を置くゲーム会社。今年度も積極的にゲームクリエイターを採用されており、穴吹カレッジのゲーム作品講評会にお越しくださいました。

会社説明では、ゲームタイトルや会社の特色、職種説明、求められる人材像(スキル)などもお話をいただき、作品講評会は、講師である「プロジェクトディレクター」と「アートディレクター」の方より、直接アドバイスをいただける、またない機会となりました。



穴吹カレッジグループFacebook



穴吹カレッジのマスコットキャラクター「穴トラ」が独自の視点で、各学校のイベント報告やトピックスを厳選して紹介。

www.facebook.com/anabuki.college

AnabukiCollegeチャンネル(YouTube)



イベントや実習風景など、普段の穴吹カレッジを動画で見ることができます。

www.youtube.com/user/AnabukiCollege

穴トロテレビ(まちテレ)



まちテレは、香川の地域密着型インターネット放送局。番組「穴トロテレビ」では、高松校のイベント動画を配信中。

[blog.anadeco.net/](http://mothertown.tv/channel/13/)

「デザインな日々」穴吹デザインカレッジ



穴吹デザインカレッジの教員によるブログ。デザイナーの卵たちのリアルな学校の日常をちょこっとお見せします。

blog.anadeco.net/

「Heart to Heart」穴吹パーティシエ福祉カレッジ



穴吹パーティシエ福祉カレッジの教員によるブログ。学校のことを紹介したり、教員のつぶやきなどを掲載しています。

d.hatena.ne.jp/anabukiafk/

「アナコレブログ」穴吹カレッジ徳島校



穴吹カレッジ徳島校の先生や入学相談室のスタッフが、HPで紹介しきれない、日々の出来事や学校の様子を紹介しています。

anacolle.betoku.jp/



穴吹カレッジグループの近況報告

福山 穴吹情報デザイン専門学校[福山]
「漫画家になるには?」の講演会を実施

東京のNPO法人「NEWVERY」より副理事長の番野和敏さんにお越しいただき、漫画家になるために必要な情報を沢山お話をいただきました。

とても厳しい世界で大変であると同時に、デビューして有名になった時の達成感と優越感も凄く、漫画を描くということへの姿勢から漫画家になった後にやらなければならぬことなど、色々な内容をお話しいただきました。当日は沢山の高校生や保護者の方にも参加いただき在校生も含めて非常に有意義な時間を過ごすことができました。



福山 穴吹医療福祉専門学校[福山]
さくらんぼ実習♪♪

『さくらんぼ実習』は地域のこども達を招いて実際に触れ合うことで実践力を身に付ける授業。今回こども達を招いたのは、こども・社会福祉学科1年生。

手作りおもちゃ・手遊び・ゲームなど、こども達の笑顔を想像してこの日のために用意してきました。最初は緊張していた1年生も、みるとみるこども達のココロをわしづかみみんな笑顔で楽しい時間を過ごせました。

憧れの職業を体験できた「保育士・幼稚園教諭のタマゴ」たちでした。



福山 穴吹動物専門学校[福山]
盲導犬募金

穴吹動物専門学校では、イベントがあるごとに盲導犬募金をお願いしています。集まった募金は、福山市のボランティア団体『福山ハーネスの会』様に募金させていただいております。

この盲導犬募金は1期生から受け継いでいるすばらしい伝統です。少しでもお役に立てればと考えています。また、校内にある自動販売機も1本につき1円の募金が行われるものがあります。

できることからコツコツと。これからも続けていきます。



福山 穴吹ビューティ専門学校[福山]
フードフェスタにボランティアで参加しました

トータルビューティ学科と、エステティシャン学科の1年生が緑町公園で行われた「第3回東北支援福山フードフェスタ」にボランティアで参加。

お天気もよく、盛り上がりをみせていた「フードフェスタ」。たくさんの来場者にネイルやハンドマッサージのサービスを提供しました。中でも、ちびっこ限定のネイルやメイクは、とても喜んでもらえ、学生たちも、多くの方に「ありがとう」というお声を頂いたことで、メイクやネイルをする喜びを実感していました。大変貴重な体験になりました。



福山 穴吹調理製菓専門学校[福山]
「ひろしま菓子博2013」にサポートスタッフとして参加

ひろしま菓子博2013 お菓子の体験ゾーン「お菓子の学校」のイベントにサポートスタッフとして携わり、小学生とその保護者、約120名に、「アヲハタジャムをつかったパンケーキ」と「アヲハタジャムをつかった菓子パン」づくりを体験していました。

パビリオン「広島と世界のお菓子バザール」では、企業とのコラボレーションによるレモンをつかったスイーツも販売し、多くの方にお買い求めいただきました。



広島 穴吹デザイン専門学校[広島]
卒業生、谷尻誠先生の特別授業を実施

国内外で活躍中の建築家・谷尻誠先生(卒業生)による特別授業をおこないました。インテリアデザイン学科とプロダクトデザイン学科の1年生を対象に、モノの見方・考え方の、ヒント溢れるレクチャーをしていただきました。その後はインテリアデザイン学科の課題の講評会もおこない、谷尻先生から直接アドバイスを頂いた学生たちにとって大変貴重な時間を過ごすことができました。また、8/25(日)のオープンキャンパスにもスペシャルゲストとしてお迎えし、ワークショップを行う予定です。



福田理事の著書が発売中!

穴吹カレッジ福山校の福田稔理事による著書「なぜか「目に見える人」になる100のルール」がAmazonで発売中です。
www.anabuki.ac.jp/fukuda/index4.html

「わんにゃん日記」穴吹動物専門学校

穴吹動物専門学校的教員によるブログ。学校犬・猫の日々の様子や学生たちの授業風景などを楽しく紹介しています。
dogschool.exblog.jp/

「アナコレ★はみだし日記」穴吹デザイン専門学校

穴吹デザイン専門学校的教員が、トピックスでは伝えきれない日々の出来事や学校の様子をご紹介しています。
anacolle.blogspot.jp/

就職部八木秀次の
就職コラム

第3回

夏休みも「就職部」を積極活用

就
しゅうかつ
勝

求人情報は夏休みも動いています。情報は、求人サイトや情報誌、ハローワークにもあります。学校の「就職部」を活用しない手はありません。夏休み、学生は学校へ来る機会が減り、就職情報を得る機会も減ります。学校は休みでも、就職部は夏休みも企業を訪問し、斡旋の働き掛けを行っており、「こういう企業がこういう人を求めてる」という情報を常に集めています。夏休み中に面接や説明会を実施する企業も出てきます。就職部をマメに訪ねていると、その時点の最新情報が得られ、素早いサポートが受けられます。

採用試験のピークは分野によって異なっていて、既にピークを過ぎた業界もあれば、ビューティ系や医療系のようにインターンシップや研修の後、秋にピークを迎える業界もあります。また、専門職の採用を9月以降に高卒採用と同じタイミングで行

う企業もあります。高卒と同時採用と聞くと、気になるのは「専門学校を出ても高卒と同じなの?」という点です。もちろんそういう職種もあるでしょうが、仕事内容や持ち場を分ける企業が多いようです。

こういう掘り下げる採用情報も含め、企業の経営環境、業務形態や仕事内容等も収集し、就職部は学生にマッチする企業を紹介しています。一般に名の知れている企業に飛びつきがちですが、「地方企業の中にも業界に大きなシェアをもつ」「製品の評価が高い」「経営が安定している」「発展分野や学生の望む職場環境がある」など、あまり知られていない企業情報も就職部は把握しています。知りたい企業の知りたいことを積極的に聞いてみて下さい。

夏休みは、面接に対応できる「ネタ」つまり体験を積み、「自分の引き出し」を増やす時期でもあります。授業がないこの時間を有効に使い、目的をもって行動し、経験値をあげ、前回伝えた「BEST履歴書」を片手にチャンスに備えましょう。

コラムニスト



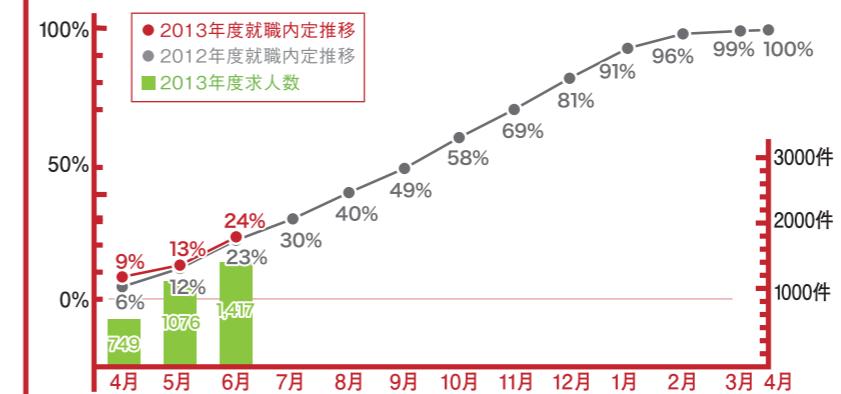
八木 秀次 [やぎ ひでじ]

就職統括部で穴吹カレッジ全地区的就職活動をサポート。企業と学生との橋渡し役として、地元企業からの情報を学生たちに伝えている。

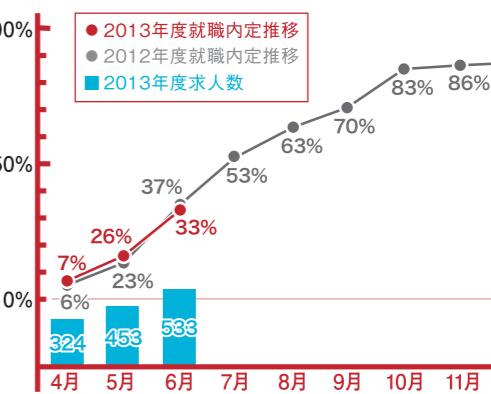
穴吹カレッジ就職内定状況と求人社数状況(2013.06.31現在)



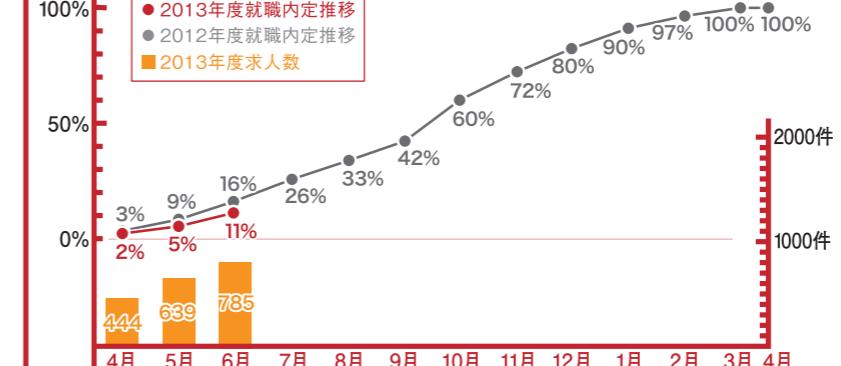
内定率及び求人数ともに昨年実績より良く、全体的には好調と思われます。特にビジネスカレッジの内定率は昨年実績を大幅に上回っています。これから中盤戦になりますが、この好調を維持できるよう求人開拓を積極的に行います。



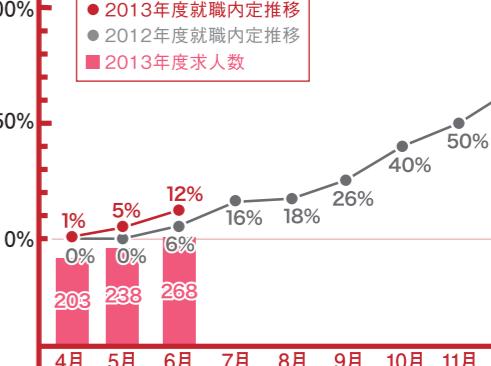
平成25年度の就職活動も始まり、前半戦のピークを迎えていました。今年は挽回回復の期待も含み企業側の採用意欲も高いと感じます。また、学生も連日スクールに身をもみ企業訪問から採用試験へとチャレンジし、全体の内定率も昨年同様と順調に推移しています。中でも美容学科は内定率が既に80%と就職に対する意識の高さを感じ取れます。引き続き、早期100%内定を目指して頑張ります。



福山地区5校の就職内定率は前年同様の数値で推移しており、これから複数の学科において、企業での「職場実習」がスタートします。この実習を通して毎年多くの内定をいただいているため、学校で学んでいることを「実践」し、自分の力を十分発揮出来るよう、日々準備をしておく時期です。長期休みの間は就職活動はもちろんのこと、アルバイト・ボランティア活動、運転免許取得など有意義に過ごしてほしいです。



求人数については昨年をやや上回る状況ですが、選考基準を下げることはありません。面接試験でしっかりと学生を見極めていく傾向が見られます。あえて厳し目の面接を行い、緊張感を意図的に与えて反応を見る企業もありますので、受験直前まで繰り返し面接練習を行なうことがポイントです。クラス担任と就職課が連携を取り、引き続き支援を行なって参ります。



内定率=内定者数÷就職希望者数※公務員希望者は除きます。